

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業・放課後等デイサービス どりい〜む		
○保護者評価実施期間	2024年10月7日		2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2024年10月7日		2025年1月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	豊富な活動の種類。	豊富に活動の種類を準備し1週間の中で繰り返しにならないようにしている。	子どもたちがやりたい事を情報収集し、さらなる活動の開拓をしていく。
2	共有空間が広い。	共有空間が広いがパーティションで区切ったり活動の場所を固定するなど環境設定を行いわかりやすく過ごせるようにしている。	落ち着くスペースにクールダウンできるスヌーズレンに関連した機器を導入する。
3	相談や面談、送りやお迎えの時間設定	フルタイムで勤務されている保護者が勤務前の時間や勤務終了後への対応。	柔軟な勤務体制により対応時間を増やす。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や活動の様子をこどもや保護者に対して発信。	活動予定は事前に知らせているが様子に関しては連絡帳でお伝えはしているがホームページ等のSNSの活用ができていない。	SNSの活用を進めていく。
2	放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域交流の機会。	学校終了後は活動時間も短く難しい。地域の団体との関わりが少ない。	学校休業日等、地域のイベントに参加できるよう企画、立案したり、地域の様々な団体と関わりを持つ機会を作っていく。
3	父母の会の活動や、保護者会、保護者同士の交流の機会ご家族同士の交流の機会。	父母の会やご家族が参加できるイベントがない。	父母の会やご家族が参加できるイベントの企画を行っていく。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援事業・放課後等デイサービス どりいへむ

公表日 2025年1月30日

利用児童数 34人

回収数 30

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	2		2	・最近中に入っていないのでわかりません。	・今後も現状の活動スペースを維持し、近隣の公園や神社等、活用できる資源を活用していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23	3		4	・利用日によっては定数いっぱい、オーバーの日もあり充分とは言えない。	・今後も基準以上の配置ができるよう職員増員予定。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	6		2	・段差などありますが、安全に注意してくださっていると思います。	・今後も改善に努め、利用児にわかりやすい、過ごしやすい環境を設定していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	1		3		・今後も掃除を行い、清潔・心地よく過ごせる環境を整え、各活動に合わせて空間を分けていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	1			・コミュニケーションの取り方や非せつの援助など本人に合わせて行ってくれています。	・引き続き本人に合わせて支援を行っていく。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30					・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29	1			・面談の時に親の意見をよく聞いてくださっています。	・今後も子どもと保護者のニーズや課題をもとに作成していきます。
	8 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	1				・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	9 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	29	1				・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	1				・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	6	4	13	・特に必要ないです。 ・必要を感じていません。	・学校休業日など地域のイベントに参加できるよう企画立案していく。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	1				・今後も継続して行っています。
	13 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	1			・面談の時には詳しく説明くださっています。	・今後も継続して行っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	5	2	9		・随時要望に応じて行っています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	2			・連絡帳で活動の様子を伝えてくださりとてもよくわかります。 ・コミュニケーション方法と一緒に「どのようにしたらよいか考えてくださっています。	・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	1				・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	17 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	29			1		・今後も共感的に支援できるよう努めていきます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	2	5	16	・必要ないので大丈夫です。	・必要に応じて保護者会等開催の機会を検討します。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1		8		・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1		1		・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2	1	11	・ホームページ等見れていないです。	・通信がSNS等で発信できるよう進めていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	2		1	・時々連絡帳の入れ間違えがある。	・今後も十二分に気を付けていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	4		4	・各マニュアルについて聞いていない。	・今後も継続して行い随時改善できるよう努める。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	2		10	・年2回の予定に遅延したことがない	・今後も定期的な避難訓練等開催しその様子を発信できるようにしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30					・今後も暗線計画をもとに安全の確保が十分に行われるよう努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28			2		・事故等が発生した際は速やかに状況等連絡していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29			1	・先生方との信頼感を築けていると思います。	・今後も安心感をもって過ごせられるよう努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	2			・とても満足していますとても楽しみにしています ・毎日楽しみにしており楽しく過ごしていると思います。	・今後も楽しみにして頂けるよう努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29			1	・とても満足しています	・今後も満足いただけるよう努めていきます。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援事業・放課後等デイサービス どりい〜む				公表日	2025年1月30日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		十分なスペースの確保。 近隣の公園、神社、体育館、図書館も活用。	現状維持はもちろん随時改善できるように努める。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		基準の人員を配置。	現状維持はもちろん随時改善できるように努める。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		・特性に合わせ環境設定を行い、問題が生じた際は都度改善、変更に努める。 ・多少の段差があるのでそこを通る際は安全面に配慮している。	バリアフリー化等随時改善できるよう努める。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日掃除を行っている。各活動に合わせて空間を分けている。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		個別で過ごせる部屋を用意しており活用している利用児もいる。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	<input type="radio"/>		職員会議や朝礼時の反省会でふりかえりや問題点、改善点を話し合い立案して実行し、検証し業務改善につなげている。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者の評価をもとに改善に取り組んでいる。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		職員面談や1日の疑問点を記録し、翌日の朝礼の反省会で話し合い業務改善につなげている。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	第三者による外部評価は行われていない。	第三者委員会を立ち上げる必要性あり。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		社内研修や外部研修の参加で資質の向上を図っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		今年作成しHPに掲載と保護者にも配布している。	継続して行っていく。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	<input type="radio"/>		半年に1度のモニタリングや普段のやり取り、相談などでアセスメントを取り分析し、計画に反映している。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		保護者とのアセスメントの内容を朝礼や会議などで話し情報共有し作成している。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		保護者の同意をいただいた計画を回覧。それに加え活動の記録の欄にも掲載し、共有、計画に沿った支援が行えるようにしている。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		日々の行動観察や活動記録などを使って確認している。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		保護者とのモニタリングでアセスメントを取り、子供に必要な項目を設定し具体的な支援内容を決めて作成している。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		職員会議等で次月の活動について話し合い決定し、準備もみんなて協力して行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。	

の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	職員会議等で活動立案、活動後も朝礼時の反省会で改善点など話し合い、より良い活動になるよう工夫している。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	○	各個人に合わせた集団活動、個別活動組合わせた支援を行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	朝礼時予定の確認、昼休み後にも直前の詳細ミーティングを行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	その日の状況に応じ、話し合い、気になった事は翌日の反省会で共有している。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	活動の記録を作成。利用時の様子を記録。反省会にて支援の検証・改善の検討を行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	11～12月・5～6月にモニタリングを行い、保護者や本人のニーズを聞き取り活動の記録も踏まえ計画の見直しを行っている。	継続して行っていく。
	24	【放デイのみ】放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	○	4つの基本活動を複数組み合わせる支援を行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
25	【放デイのみ】こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	自己選択、自己決定ができるような支援を行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	適宜参加している。	継続して行っていく。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	必要に応じて情報共有している。	継続して行っていく。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○	必要に応じて行っている。	継続して行っていく。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○	行っていない。	学校休業日に地域のイベントなどに参加できるように検討する。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	半年に1度のモニタリングや普段の連絡帳や引き渡し時のやり取り、相談などで共通理解を持っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	行っていない。	要望に応じて行っていきます。
	37	【放デイのみ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	適宜行っている。	継続して行っていく。
	38	【放デイのみ】就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	必要に応じて行っている。	継続して行っていく。
39	【放デイのみ】学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	必要に応じて情報共有している。	継続して行っていく。	
40	【放デイのみ】（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○	参加していない。	来年度参加予定。	
	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	運営規定、利用者負担は契約時に説明。支援プログラムはご家族に配布。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	モニタリングや相談、日々の連絡帳より意向を確認する機会を設けている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○	支援計画を提示しながら説明し署名頂いている。	継続して行い随時改善できるよう努める。

保護者への説明等	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		必要に応じて行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		行えていない。	父母の会やご家族が参加できるイベントの企画、立案し開催できるようにする。
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情対応の体制を整え、契約時に窓口、問い合わせ先を説明している。	継続して行っていく。
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		行えていない。	SNSの活用を進めていく。
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		十分に留意している。	継続して行っていく。
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		各個人の特性や能力に合わせて写真や絵カード、手話、文字を使って意思の疎通や情報伝達を行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		できていない。	地域の様々な団体と関わりを持ったり地域に開かれた活動を行う。
	51	<b>【放デイのみ】</b> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		適宜行っている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
非常時等の対応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		できている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		できている。	継続して行い随時改善できるよう努める。
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		年度初めにフェイスシートで服薬の確認、モニタリングの際などにてんかん発作等子どもの状況を確認している。	継続して行っていく。
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		契約時に確認している。	継続して行っていく。
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		できている。	継続して行っていく。
	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		できている。	継続して行っていく。
	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		検討している。	継続して行っていく。
	59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止のための研修を行っている。	継続して行っていく。
	60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		やむを得ず行う時は組織的に決定し保護者に説明、了解を得るようにし、計画に記載する。	継続して行っていく。